取扱説明書

DAYTONA corp.
R66780①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

GIVI T457 TOROLLY	適応車種	商品NO.
	モノキー・モノロック共通	66780

■ご使用前に必ずご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。	
⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
		その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠注意

- 取り付けには、ＧＩＶＩ製の専用取付けベースが必要です。お持ちでない方はご購入してください。
ＧＩＶＩ製のベースを利用していない車両にはバッグのご使用はできません。
- 現在ＧＩＶＩケースをご利用の方はケースの種類に関係なく（Ｖ３５等サイドケースは不可）T457 バッグを取り付けできます。
- サイドケースとして使用する場合、バッグの開閉はケースを立てた状態で行わないでください。
バッグを開けた際に荷物が落下する恐れがあります。
- 原付車両等キャリヤの積載制限がある場合は取り付け出来ない車両もあります。

禁止

- 各商品の指定積載上限を必ず守ってください。1 ケースあたりの積載上限は３ kg です。
- オフロード走行はしないでください。
- 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行してください。

実施

- 必ずエンジン、マフラーが冷めてから取り付け作業を行ってください。
- 取り付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。
- ケース単品<u>重量約 5.7ｋｇ</u>です。取り付する車両の最大積載量を確認して重量オーバーにならない範囲でご利用ください。
- ケースのフタを閉める際に荷物を挟んでいないか確認してください。破損や変形の可能性があります。
- 使用状況、または使用環境によりケース内部が高温になる場合があります。熱対策されていないものの使用にご注意ください。
- **防水性はありません。雨天時の走行や急な雨対策のためにも内容物のビニール袋に入れ密閉するなど対策をしてください。**
また、濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。精密機器の取扱いにもご注意ください。
特にパソコン等の精密機器を入れて走行しないでください。破損しても保証対象外となります。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施してください。
- この商品をつかんでメインスタンドを掛けたり車両の取回しをしないでください。破損や変形の原因になります。

2008/05/2

・施錠をしても盗難を完全に防止できません。車両を離れる際は、貴重品は入れない、バッグを外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。

その他

・内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願いします。
・警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアＧＩＶＩ社は一切の責任を負いません。
・本書に記載の価格はすべて税込み価格です
・**車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。**(このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。)
・**塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。**
・組付けは取り付け手順に従ってください。
・組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。
・この商品は指定部品のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けは不要です。
・補修用キーについて
ＧＩＶＩケースは、キーシリンダーにナンバーが刻印されている為、防犯上の理由からキーのみの供給はしておりません。万一紛失してしまった場合はカギ専門店等で解錠した上で下記キーセットに交換してください。
※　補修用キー＆シリンダセット　　　商品NO、36394/価格￥１，２６０（税込）

〈オプション〉
・複数のケースをご使用になるお客様にはセイムナンバーキー３本セットをご用意してあります。
※セイムナンバーキー３本セット　　　商品NO、35293/価格￥３，５７０（税込）

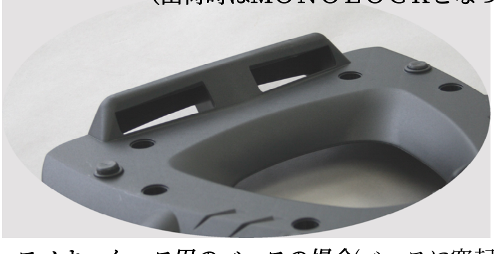
商品内容

	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	バッグ	1	④	ショルダーベルト	1
②	ブリーフケース	1	⑤	バッグカバー（防水カバー）	1
③	ロックキー（スペアキー含む）	2			

取付方法

ご使用の前に取り付けをするベースの種類を確認し、調整をしてください。

Ⅰ ***モノロック用ベースの場合***(ベースにバッグから出ているツメを引っ掛けて固定をする。)
バッグ固定金具を　“MONOLOCK”位置に変更してください。（**調整方法は写真①を参照**）
（出荷時はMONOLOCKとなっております。そのままご使用いただけます。）



Ⅱ ***モノキーケース用のベースの場合***(ベースに突起が出ております。その突起をバッグの穴に差込固定をする。)
バッグ固定金具を　“MONOKEY”位置に変更してください。（**調整方法は写真①を参照**）



バッグ固定金具の調整方法



写真①

・マイナスドライバーでカバーを取り外し、プラスドライバーで２本のスクリューを取り外します。
・ご使用になるベースの種類を確認して指定の位置に金具を調整してください。
・取り外した２本のスクリューを使用して金具を固定します。
・カバーをはめ込み調整は終了です。

写真①



⚠注意

・モノキー側をご使用の場合、スクリューを取り付ける際にスクリューが外側のカバーに当たってしまう場合は写真②の印の部分のネジ６ヶ所を少し緩めてから金具のスクリューを取り付けてください。

バッグをベースに固定する

・赤いロックキーをバッグのキーシリンダーに差込み、赤いロックキーを横向きに回した状態でベースに固定します。
（写真A）



⚠注意

バッグをベースに固定する際バッグがやわらかい為力が逃げてしまう場合があります。その際はバッグのジッパーを開けてバッグ内側を手のひらでベース側に強く押さえつけて完全に固定してください。（写真B）
ベースへの固定が不完全ですと走行中にバッグが脱落し大変危険です。**走行前には必ずバッグを持ち上げて外れない事を確認してから走行してください。**
また、引き手（伸ばしたハンドル）は必ず縮めてください。バッグを固定する際には引き手（ハンドル）等を持って固定しないでください。

写真B



写真C



・ベースへの固定が確認できましたら、赤いロックキーを下側に回してください。この時、解除ボタンがロックされ赤いロックキーが抜けます。(写真C)

⚠注意

・赤いロックキーを紛失しないようご注意ください。(キャスターを使用して移動する際は赤いロックキーは外して使用してください。

写真D



⚠警告

・バッグを持ち上げてベースから外れない事を確認してから走行してください。（写真D）

⚠注意

・赤いロックキーの取り忘れにご注意ください。
この時ハンドルがしっかり収納されていることと、ハンドルロックがされているか確認してください。
また、ジッパー等の締め忘れが無いか確認してから走行してください。

バッグをベースから取外す

写真E



・赤いロックキーを差し込み、横に回します。赤いロックキーの右側の赤ボタン(解除ボタン)を強く押します。（写真E）



・ベースからバックが外れます。
・引き手(ハンドル)を伸ばし、キャスターを使用し移動できます。段差、階段、水溜り、歩行者などに注意してご使用ください。
(キャスターで移動する際は、赤いロックキーは抜いてご使用ください。ロックキーの紛失防止になります。)

◎付属のバッグカバー(防水カバー)について。

簡易的なカバーです。小雨程度の時にご使用ください。(激しい雨や車両より巻き込む水には効果がありません。)
濡れてはいけない物などは事前にビニール袋に入れてからバッグに入れるか、ご使用をお控えください。
このバッグは防水生地ではありません。



カバーを被せ、紐を引いてカバーのふちを絞ってからベースに固定してください。

ご使用上の注意

1.原付車両ならびに車種専用のステーを使用していない車両にはお取り付けしないでください。
バッグ単品の重量(5.7kg)が車体の最大積載量を越える場合があります。車体の破損・運転操作に悪影響がでます。
2.ハードケースと違い布生地のため、バッグをベースに固定する際、力が加えにくいです。写真B のような方法で確実に取り付け、走行前には必ずバッグを持ち上げ外れない事を確認してから走行してください。
3.ぶつけたり、こすったりするとバッグの生地が傷み破れますので取り扱いには注意してご利用ください。
また、キャスターの破損を防ぐ為、段差・階段などはバッグを持ち上げて利用されることをお勧めいたします。
歩行者等にも気をつけご使用ください。
4.貴重品や、振動、耐熱性に劣るものは中に入れないでください。
内容物の取り扱いには自己責任でお願いします。
当社ではいかなる場合でも内容物に関しての補償いたしません。

ＪＡＳＤＡＱ上場企業　証券コード７２２８
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮４８０５

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、
0120-60-4955まで。営業時間　平日　午前９：００～午後６：００
ＵＲＬ総合 http://www.daytona-mc.jp　　ＧＩＶＩ専用 http://www.givi-jp.com